

進路だより

群馬県立しろがね特別支援学校
11・12月号
令和4年12月22日発行

◆ 中学部の2学期校内就業体験が終了しました。

10月17日(月)～21日(金)まで、中学部第2回就業体験が行われました。今回は新しい作業種を取り入れましたが、先生の説明を聞いて落ち着いて取り組むことができました。また、午後の時間は清掃作業や農作業を行い、近くを通った先生から「綺麗にしてくれてありがとう」と言葉をかけられると、嬉しそうな顔を見せていました。1週間働き終わると、「まだやりたいです」や「がんばりました」など前向きな発言が見られ、実りある就業体験となりました。



◆ 企業採用担当者学校見学会が行われました。

企業採用担当者学校見学会が10月4日(火)に行われました。今年度は一般・福祉合わせて7事業所の参加をいただきました。株式会社ブルースカイワン取締役マネージャー 相川様の事例発表、高等部作業学習の見学、情報交換を行いました。作業学習の見学では今年度より始めた総合実習の様子を見学していただいたり、就労継続支援施設ブルーオーシャンでのデュアル学習の様子を見学していただいたりしました。「生徒の様子を見させていただき、障害者が働きやすい環境を会社で考えていきたい。」



「レベルが高くびっくりした。」「実際に生徒の様子が見られて良かった。事例発表では具体的な内容が聞けて課題となる部分の参考になった。」とのご意見をいただきました。また就業体験についても多くの事業所から受入を承諾していただくことができました。

◆ 年金セミナーについて

高等部3年生の保護者の皆さんを対象にして、1月13日（金）に年金セミナーを行います。前橋年金事務所の方から障害者基礎年金についてのお話をさせていただきます。時間は午後2時から1時間程度を予定しています。終了後、前橋年金事務所の職員の方に個別に質問をすることも可能です。また、参加できない方には、後日資料をお渡しする予定です。



（年金セミナー 昨年度の様子）

◆ 高等部3年生（通学生）の移行支援会議について

卒業後に利用する事業所にスムーズに移行できるように、希望された御家庭は移行支援会議を行います。今年度は個別に日程を設定し行います。内容は学校や家庭での様子を事業所に伝えたり、利用開始日を確認したり、30分程度の予定で行います。今後、日程を調整させていただきます。

なお、学園生は学園において11月から個別に支援会議を行っています。

◆ 朝・夕の検温のお願い ～3学期校外就業体験に向けて～

学校では、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染拡大防止として、校外就業体験の2週間前から検温の記録を実施し就業体験先に提示しています。1月16日（月）から実習開始の生徒は1月2日（月）から、1月23日（月）から実習開始の生徒は1月9日（月）からの記録となりますので、御協力いただきますようお願いします。

なお、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染拡大の状況によっては事業所からの受入れ中止や延期もあり得ることを御承知おきください。

3学期の就業体験に向けて冬休み中の健康観察、健康管理に御協力をお願いします。

◆ 群馬県障害福祉サービス事業所利用状況について

群馬県心身障害者福祉センターWebページの群馬県障害福祉サービス事業所利用に関わるガイドラインから群馬県障害福祉サービス事業所利用状況を確認することができます。年3回（2月、5月、10月）利用状況報告が公開されますので、就業体験や卒業後に利用する事業所を選ぶ際に参考にしてください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/19781.html>